

自動車・同付属品製造業における階段、栈橋を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	7~8	朝出勤後、始業前に2階の更衣室へ行き、1階の作業場へ向かう為に階段を下りていた。最後の一段で足を滑らせて転倒し、地面に右手をついたときに右手の橈骨（甲から手首付近）を骨折してしまった。	53	30~49
3	17~18	第4倉庫内でロールボックス在庫を確認するため、高さ120cmの踏み台に上りボックス在庫確認後、向きを変えて前方から降りはじめた際、2段目（60cm）で足を滑らせて右足踵から地面に着地したが、全体重が右足踵にかかり、踵部分を骨折した。	57	10~29
3	18~19	更衣室階段を下りる際、下で上ってこようとしている人が待機していたため、避けようとして右側に寄って降りようとしたところ、階段の最終段差のスロープ部分に右足を捻って着地してしまい、そのまま転倒した。	48	30~49
5	20~21	夜勤出勤時、職場に向かう為、階段の右側を右手で手摺りを持ち、下を向いて足元を見ながらのぼっていた時、走って階段を降りてきた人が衝突してきて、手すりを右手で握ったまま、3段下の踊り場に尻もちをついた際に右足首を外側に捻った。	26	1000~9999
6	16~17	塗装部第1塗装課に従事する受傷者Aは、次の車両のチェックの為、昇降作業台に移動しようとした。次の車両のフード中央部にブツがあることに気付き、台車のステップに乗ってブツの研ぎ作業を行った。研ぎ作業終了後、台車から右足を下ろした際、足が滑り体勢が崩れ、後ろ向きに倒れた際に前車の台車ステップ部に背中をぶつけ受傷した。	33	1000~9999
7	10~11	食堂から工場2階へつながる4段の階段を下りようとした際、踏み下ろした右足を滑らせ滑り落ちた。階段下の引き戸と階段の間上は隙間があり、その隙間に足を	61	50~99

		突っ込み捻った。		
7	15～ 16	工場内塗装ラインの2階エアブロー室から1階へ行くため、階段を降りるときに、手すりに手をかけながら降りていたところ、不注意から中腹辺りで右足かかとを滑らせ、バランスを崩し、右足で一段下に着地した。その際、右足外側から接地したため、右足首・右膝を捻ってしまった。	55	100 ～ 299
7	8～9	1階へ部品を取りに行く途中、忘れ物に気付き、2階へ戻ろうと階段を上っていたとき、めまいがして、階段から落ちた（4段程）。	20	100 ～ 299
9	12～ 13	環境プラント部環境建築室に所属する受傷者は昼休憩時、第1プロダクションオフィス2Fレストランで、食事を取った後、腹痛と吐き気が襲った為、トイレに行こうと階段を下りていた際、気を失い、階段を踏み外した、その際、左足首、腰を捻った。	37	1000 ～ 9999
10	6～7	自動車部品を包装する作業場に於いて、作業着に着替え作業場へ行く為に更衣室から出る際、メガネが曇っていて段差に気づかず、誤って左足を踏み外し着地する時に捻り、左足を庇った為、右足も負傷した。我慢できる痛みだったので作業をした。	47	100 ～ 299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html